

第3回学校運営協議会を開催しました

2月9日（金）に第3回学校運営協議会を開催しました。今回は主に教育活動アンケートの集約結果をもとに、本年度の成果と課題について委員の皆様から多くの意見をいただきました。いただいた貴重なご意見を来年度の学校運営に活かしていきたいと思えます。

【各委員よりいただいた主なご意見】

★児童アンケート「楽しく学校生活を過ごしている」の項目について、肯定的ではなかった残りの28人の子どもたちに学校の楽しさを味わわせてほしい。「困ったときに、だれかに相談している」の項目より、相談できずに一人で抱え込んでしまっている子どもが20%ほどいることが、“楽しく学校生活を送れていない”要因の一つになっているのではないかと。さらに丁寧に一人ひとりを見ていく必要がある。

★児童アンケート「すすんで読書」については、どの学校でも肯定的評価が落ちてきている。そんな中、子どもたちの肯定的な評価が上がっているのは、朝読書の取組があるからではないだろうか。読書は全ての学力に関わる力を育てるので、今後も取り組んでほしい。

★児童アンケート「すすんであいさつをしている」については、朝、様々な問題等を抱えて登校してくる児童もいる。その心情も察して、子ども第一に考えながら進めてほしい。ただ、交通指導をしている方としては、子どもたちが元気に挨拶してくれると嬉しいし、やりがいにつながるという声も聞く。地域や保護者の思いを伝えながら子どもたちに安全指導等を行うことが大切ではないか。

★学校は、もっと情報発信した方がよい。学校運営協議会委員やPTA本部役員などは学校の考え方や取組みについて直接聞く機会があるが、ほとんどの方はそうではない。プリントを配付するだけでなく、ホームページやまちコミなどを活用しての情報発信をもっと積極的に行うとよい。

★コロナの影響で多くの行事が中止や縮小なってきたが、5類に移行してから、だんだんとコロナ禍以前に戻ってきている。ただ、すべてを全くそのまま戻すのではなく、状況や実態に合わせて精選しながら、行事の見直しを引き続き行っていく必要がある。

活躍紹介

5年雪組の多氣 蓮心（たげ れんしん）さんが、第46回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会東海ブロック予選A区分（小学生）、チーム（リヴィエール三重）で第1位となりました。

（今年度2回目の紹介です）

その結果、東海代表として、3月26日～30日に千葉県国際総合水泳場で行われる全国大会に出場することになりました。

